

資料提供(投げ込み) 令和7年5月9日(金)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
危機管理部 防災室 (電話059-229-3104)	防災室長 新山 雅人

令和7年度津市災害対策図上訓練の実施について

発生が危惧されている南海トラフ巨大地震の発生を想定し、災害対策本部の情報収集・伝達活動、初動体制の確立等、本市の災害対応能力の強化を図ることを目的に、下記のとおり令和7年度津市災害対策図上訓練を実施します。

なお、本図上訓練は、災害対策基本法第48条及び津市地域防災計画に基づき実施します。

記

1 日時

令和7年5月19日(月) 9時00分から11時30分まで

2 場所

- (1) 本庁8階大会議室A・B、4階庁議室
- (2) 各総合支所、消防本部執務室

3 訓練想定

令和7年5月18日(日) 9時00分、三重県南東沖を震源とするマグニチュード8.7規模の巨大地震が発生し、市内では最大震度「6強」が観測された。本地震発災直後9時03分に、気象庁から伊勢・三河湾に「大津波警報」が発表され、同日10時00分頃、津波第1波が到達、同日11時30分頃には推定6mの津波(最大波)が到達した。

市内沿岸部では、広範囲にわたって浸水被害が発生し、死傷者・行方不明者も多数出ている。また、市内各地で家屋の倒壊、火災、道路・ガス・水道等ライフラインの寸断、土砂崩れ等が発生している。

※参考(直近の図上訓練の訓練想定)

令和5年度 発災直後のフェーズを想定した訓練

令和6年度 発災12時間後のフェーズを想定した訓練

令和7年度 発災24時間後のフェーズを想定した訓練

4 訓練参加者(部局等)

- (1) 訓練部隊(プレイヤー) 83名

災害対策本部長、災害対策副本部長、危機管理総務部、政策財務部、市民部、環境部、健康福祉部、商工観光部、建設・都市計画部、上下水道部、消防本部

- (2) 訓練統制部(コントローラー) 43名

危機管理総務部、消防本部、災害対策本部各支部

※政策財務部、市民部、環境部、健康福祉部、商工観光部、建設・都市計画部、上下水道部からは、コントローラーの補助役として各部から1名参加

- (3) 関係協力機関(リエゾン) 14名

陸上自衛隊第33普通科連隊、三重県津警察署、三重県津南警察署、三重県防災対策部、三重県津地域防災総合事務所

(4) 訓練評価者

三重大学大学院工学研究科 教授 川口 淳 氏

5 訓練内容

発災後、24時間が経過した状況を想定し、ロールプレイング方式での図上訓練を実施する。

なお、主要訓練事項については下記のとおり。

- (1) 被災情報の速やかな収集、集約、関係機関との情報共有及び優先順位をつけた災害対応を図る。
- (2) 被害現場のニーズを的確に把握し、地元及び広域応援部隊等による効率的な活動を展開する。
- (3) 部署間及び関係機関との連携を密にし、的確な災害対応を図る。

6 タイムスケジュール

訓練時間	項 目
9時00分～ 9時10分	訓練説明
9時10分～11時00分	9時10分～ 状況付与開始 9時30分～ 各関係機関による合同調整会議 10時30分～ 災害対策本部会議
11時00分～11時15分	アンケート記入
11時15分～11時30分	訓練講評等（評価者及び災害対策本部長）

7 その他

気象警報等の発表により津市災害対策本部が設置された場合等は、訓練を中止します。